

2026 年 2 月 20 日
No. 2025-035

次世代省エネ型バルクキャリア “FIRST ROBIN” 引渡

ジャパン マリンユナイテッド株式会社(本社：神奈川県横浜市、社長：廣瀬 崇)は、2 月 20 日(金)、有明事業所(熊本県玉名郡長洲町)にて SUN LANES SHIPPING S.A. (サン レーンズ シッピング エス・エイ) 向けに建造していたバルクキャリア “FIRST ROBIN” (ファースト ロビン)を引渡しました。

本船はフランスのダンケルク港要求を満足する最大船型で、最新の省エネ技術を織り込み、当社が開発した環境性能に優れた N-181,000DWT Type Bulk Carrier の 11 番船です。

【本船概要】

主要寸法 : 全長 292.0 m x 幅 45.00 m x 深さ 24.55 m x 喫水 18.234 m
総トン数 : 93,691
主 機 関 : MAN-B&W 7S60ME-C10.6-HPSCR Type Diesel Engine 1 基
定 員 : 25 名
船 級 : NK
船 籍 : Panama

【特徴】

・ GHG (Greenhouse Gas) 排出規制である、EEDI (Energy Efficiency Design Index) に対しては 2025 年以降の契約船に適用される Phase3 レベルを先取りして満足しております。

・ 最新の解析技術による低抵抗・高効率を追求した最適船型を開発、併せて、弊社独自の省エネデバイスである Super Stream Duct®、SURF-BULB®、ALV-Fin®の最適化により、大幅な燃費削減を達成しています。

・ LEADGE-Bow®と呼ばれる船首形状、及び、新騒音規則にも配慮した低風圧居住区の採用により、実海域性能を向上させています。

・ 電子制御エンジン、低摩擦塗料、大直径プロペラの採用により、燃費性能を向上させています。

・ バラスト水処理装置の装備、有害物質一覧表の保持、NOx 排出規則 Tier III に適合するなど、様々な環境規制に対応しています。

弊社は今後も、経済性・環境性に優れた、最新鋭の船舶の開発・建造に努めてまいります。

